

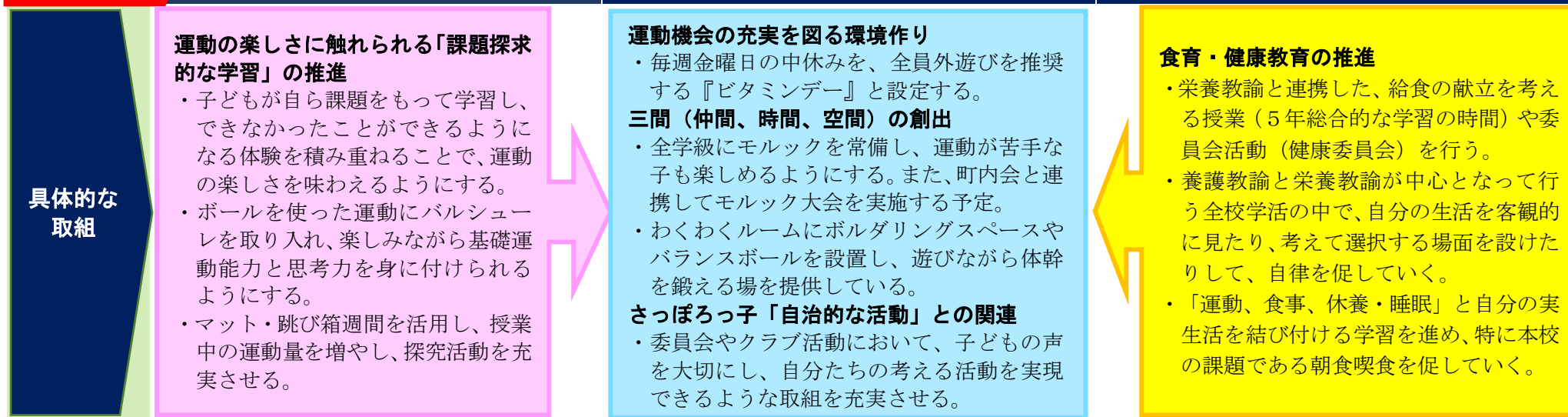
令和8年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：24020

学校名：東川下小学校

	令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果		分析
体力・運動能力 <男子>	○前回の記録と同程度もしくは上回った種目 上体起こし、立ち幅跳び、ソフトボール投げ、50m走、握力	○前回の記録より下回った種目 長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン	<ul style="list-style-type: none"> ソフトボール投げと握力は全国平均を大きく上回っている。上体起こしの平均記録は前年度より3回増え、全国平均とほぼ同じ水準となった。 柔軟性と全身持久力が全国平均を下回っている。
体力・運動能力 <女子>	○前回の記録と同程度もしくは上回った種目 上体起こし、長座体前屈、立ち幅跳び、50m走	○前回の記録より下回った種目 握力、反復横跳び、20mシャトルラン、ソフトボール投げ	<ul style="list-style-type: none"> 握力は全国平均を大きく上回っている。上体起こしの平均記録は前年度より3回増え、全国平均とほぼ同じとなった。 全身持久力が全国平均を大きく下回っている。
運動・スポーツへの意識、運動習慣	○運動が好きと回答した割合が全国平均よりも、男子は5ポイント高く、女子は8ポイント低い。また、運動が嫌いと答えた女子の割合は、全国平均より20ポイント以上高い	○男子はよく運動する層（420分以上/週）が全国平均よりも7ポイント高い。一方、ほとんど運動しない層（60分未満/週）が男女ともに2割を超えている。	<ul style="list-style-type: none"> 「日常的によく運動する児童」と「ほとんど運動しない児童」に二極化している。 「運動が好き」と「運動する時間の長さ」に強い相関関係が見られる。運動の楽しさを実感できる場面を作ることが鍵を握る。

三つの取組	①体育・保健体育等の授業の充実	②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組	③子どもが自ら健康の保持増進を図る取組
-------	-----------------	-----------------------	---------------------



家庭・地域との連携・協働 1か月に1回程度の特別4時間(教職員研修日)の日は4時間授業としており、外で体を動かす機会にできる。その趣旨を家庭や地域と共有する。スキー学習において、家庭や地域の方に保護者サポーターとして協力を仰ぎ、安全かつ充実した体育の授業の構築に協力いただく。